

4 効果的なマーケティング

<施策の基本方向>

市場の変化に迅速に対応し効率的に誘客を図っていくため、実効性の高い市場調査・分析とその結果に基づいた戦略的な市場開拓や市場ごとのきめ細やかなプロモーションを実施します。

また、競争力を高め、沖縄を広く認知してもらうため、沖縄観光ブランドの構築を図ります。

<施策の展開>

- (1) 迅速性の高い市場調査と適切な分析を行います
- (2) 戦略的な市場開拓を行います
- (3) 沖縄観光のブランドを構築します
- (4) 実効性あるプロモーションをおこないます

5 推進体制の再構築

<施策の基本方向>

県民を含め、すべての関係者が協働し、一体的な取組をおこなっていくため、改めて関係者の協働の場づくりをおこないます。

また、県民との共創による観光まちづくりを推進するほか、観光教育の推進や県民の県内観光の促進を図り、観光に対する理解を深めます。

あわせて、沖縄観光の現況について客観的に共有するための指標について検討します。

<施策の展開>

- (1) 協働の場づくりをおこないます
- (2) 県民との共創による観光まちづくりをおこないます
- (3) 客観指標に基づいて政策を決定します



11 圏域別の基本方向

観光振興に関する圏域別の基本方向については、本計画の上位計画にあたる沖縄21世紀ビジョン基本計画の「第5章 圏域別展開の基本方向」に基づき、本計画で掲げる5つの施策の基本方向に沿って、地域特性を踏まえて展開します。

12 成果の測定

「世界水準の観光リゾート地」を実現するにあたって設定した4つの達成イメージに対して成果指標を設定し、本計画に基づいた取組の実施によってどこまで達成に近づいているか、関係者で情報を共有しながら確認ができるようにします。

また、成果指標の目標数値についても、将来的な入域観光客数1,000万人の目標を鑑みながら、指標ごとに検討、設定を行っていきます。